

1. 件名：大間原子力発電所の原子炉建屋側面の現在の状況について

2. 日時：令和4年9月7日(水) 14時00分～15時35分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 対応者

原子力規制庁 原子力規制部 地震・津波審査部門

内藤安全規制管理官、岩田安全管理調査官、

三井上席安全審査官、佐藤主任安全審査官

電源開発株式会社

杉山 弘泰 取締役副社長執行役員他5名

5. 要旨

(1) 電源開発株式会社から、大間原子力発電所の原子炉建屋側面の現在の状況について、2010年7月工事終了時点の掘削・土留め工形状を提出資料にて示すとともに、2022年9月現在は、一部、工事用仮設備が設置されていること、また、シームS-11は、これら土留め工と干渉していない状況であるとの説明を受けた。

(2) 原子力規制庁は、提出資料の内容について確認するとともに、必要に応じて、記載内容に関する事実確認を行うために面談等を行う旨を伝えた。

6. 提出資料

・原子炉建屋側面の現在の状況